



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2024-2025年度 鯖江ロータリークラブ

2024-25年度 国際ロータリーテーマ

2024-25年度 第2650地区スローガン



持続可能なロータリーに! 共に学び、共に行動



鯖江ロータリークラブ会長方針
『**奉仕と親睦
そして財団**』
(楽しくポジティブにゴー)
会長 幸道 森市

第3148回
6/6(金)

第3149回
6/13(金)

第3150回
6/19(金)

6月第1例会

点鐘:12:35

テーマ 「子どもまんなか社会と
子どもの権利」
(認定特非)福井県子どもNPOセンター
卓話 天方 あすか 様

6月第2例会

点鐘:12:35

テーマ 「ハラスメントへの対応」
～裁判所の判断動向から～
卓話 社会保険労務士・産業カウンセラー
窪田 善一郎 様

6月第3例会

点鐘:12:35

テーマ 「さばえ7つの
健康習慣について」
鯖江市健康づくり課 健康増進グループ
卓話 山神 圭志 様

6/6(金)

第3148回

出席率64.7%

鯖江商工会議所 大会議室

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

会 長 の 時 間 ・ 幹 事 報 告



幸道森市 会長

6月3日に亡くなった長嶋茂雄氏(89歳)の訃報に触れ、昭和の偉人が去っていく流れの中で、自身の野球観戦時代の思い出や、長嶋氏の有名なセリフ「我が巨人軍は永久に不滅です」に懐かしさを感じている様子でした。

最近のニュースとして、日本郵政の運送部門がトラック2500台の5年間使用停止処分を受ける可能性があり、これが運送業界に与える大きな影響を懸念していると述べました。また、日本の出生人口減少に言及し、福井県の人口が70万人を割り込み、予測よりも早く人口減少が進んでいる現状に「あと5年が勝負」と危機感を示しました。

最後に、ロータリーからの寄付について会員に協力を呼びかけ、自身のテーマであった財団への寄付目標は達成できたものの、米山への寄付が若干不足しているため、目標額2万4千円達成に向けてさらなる協力を依頼しました。これまでのポリオや希望の風などへの寄付活動にも感謝の意を表しました。

幹事報告 梅田吉臣 幹事

・今月初めの時点では、特に報告事項はありません。

ロータリーソング



奉仕の理想

佐野 直美
ソングリーダー



結 婚 祝 い



小淵 洋治 会員
齋藤 多久馬 会員
帰山 明朗 会員
岩尾 修 会員

誕 生 祝 い



大橋 良史 会員
木村 知行 会員
時田和一良 会員

寄 付 金 贈 呈



(認定特非)福井県子どもNPOセンター 様

(認定特非)福井県子どもNPOセンター

卓話

天方 あすか 様

テーマ 「子どもまんなか社会と
子どもの権利」**卓話者紹介: 帰山 明郎 「みんながまる展」実行委員長**

台湾からお越しのロータリー関係の通訳者であるエヴァ様が紹介されました。エヴァ様は以前、福井東ロータリークラブの50周年記念イベントで通訳を務め、福井東ロータリークラブと台湾の中ロータリークラブとの姉妹クラブ関係の橋渡し役を担ったことがあり、今回は武生ロータリークラブでの卓話と、県内の約2週間の旅行のために福井に立ち寄られたとのこと。エヴァ様は短く自己紹介もされました。

**卓話者: (認定特非)福井県子どもNPOセンター 天方 あすか 様
テーマ: 「子どもまん中社会と子どもの権利」**

認定特定非営利活動法人福井県子どもNPOセンターから、現理事長の谷内由由子様と、事務局長の天方様のお二人が見えました。谷内様は「みんながまる展」実行委員としてもご尽力されており、感謝の意が表されました。

天方様は、現在事務局長を務め、7月1日からは新理事長に就任する予定です。

福井県子どもNPOセンターは以前にもチャイルドラインなどの活動について紹介されています。

天方様ご自身の経歴とNPOセンターとの関わりを振り返りながら、主に「子どもまんなか社会」「子どもの権利」「子どもアドボカシー」の3つの概念に焦点を当てています。

「子どもまんなか社会」は、2022年6月に成立し、2023年4月1日から施行された「子ども基本法」に基づき、子ども家庭庁が発足しました。しかし、文部科学省の管轄が除外された点や、「家庭」という名称が子どもを親とのセットで捉える日本の伝統的な考え方からの脱却を妨げている点が課題と指摘されました。

「子どもの権利」の根拠は、1989年に国連で採択され、日本が1994年に批准した「児童の権利に関する条約(国連子どもの権利条約)」です。国連子どもの権利委員会からは、日本が長年にわたり子どもの意見を尊重していないと指摘されており、子どもを未熟と見なす伝統的・家長制度的な考え方が要因と分析されています。

天方様は、「子どもの最善の利益」を考える際には、子ども自身の意見を聞く「意見表明権」が不可欠であると強調しました。

「子どもアドボカシー」とは、子どもの話を聴いて、子どもの声・思いが届くように支援することです。「意見表明の支援」を意味し、子どもの漠然とした「思い」を言葉や形にするプロセスを大人が伴走者として支援することです。2022年6月の児童福祉法改正により、児童相談所に関わる案件では、子どもの意見を聴取することが義務化され、アドボケイトの派遣が開始されています。福井県子どもNPOセンターは、一部の子どもだけでなく全ての子どもがアドボケイトに出会える社会を目指し、「子どもアドボカシーセンター福井」として養成講座を実施し、人材育成に努めています。

**ここにBOX報告**

- | | | | |
|------------------|---|-----------------|---------------------------------------|
| 幸道 森市 会員 | 台湾からエバ・かなえ様ようこそ。○展実行委員会ありがとうございました。谷内様よろしく申し上げます。 | 大橋 良史 会員 | 本日56才になりました。ありがとうございます。 |
| 梅田 吉臣 会員 | 天方様の卓話楽しみです。西山公園の紅葉花が咲いていました。 | 帰山 明郎 会員 | 卓話に天方様谷内様をお迎えて。ありがとうございます。結婚祝を頂いて。 |
| 齋藤 多久馬 会員 | 天方様の卓話に期待して。結婚祝いをいただいて。 | 酒井 芳則 会員 | 子どもまんなか社会と子どもの権利の卓話に幸せを感じますように。 |
| 窪田 健一 会員 | 本日の卓話を楽しみに。 | 増永 英彦 会員 | 今年度も残すところ後5回となった例会です。皆様心残りなく |
| 山崎 隆弘 会員 | 子供NPOセンター-天方様の卓話を楽しみに。暑くなりそうです。気を付けましょう。 | 岩尾 修 会員 | 結婚記念日。 |
| 小淵 洋治 会員 | 結婚祝いをいただいて。 | 野呂 和夫 会員 | 本日の卓話を楽しみに。 |
| 瀧ヶ花 秀晃 会員 | 卓話に期待して。本日夜、次年度会議よろしく申し上げます。 | 佐野 直美 会員 | まだの皆様米山へのご協力宜しくお願い致します。田村委員長の使いっ走りです。 |